

GIGAスクール通信

令和4年10月12日

No.17

クロームブック…児童生徒が使用している学習用タブレット端末のことです。

飯塚市教育委員会学校教育課

全校一斉のオンライン学習!!

感染症や災害等による臨時休校に備えて、飯塚市立の小中学校では家庭と学校をつなぐオンライン学習の準備をしています。緊急な対応が必要となり、インターネット環境や子どもたちの操作スキルに左右されるものですので定期的実施しておくことが大切です。そこで、夏休みの期間を利用して、各学校でオンライン学習の一斉実施を試行しました。

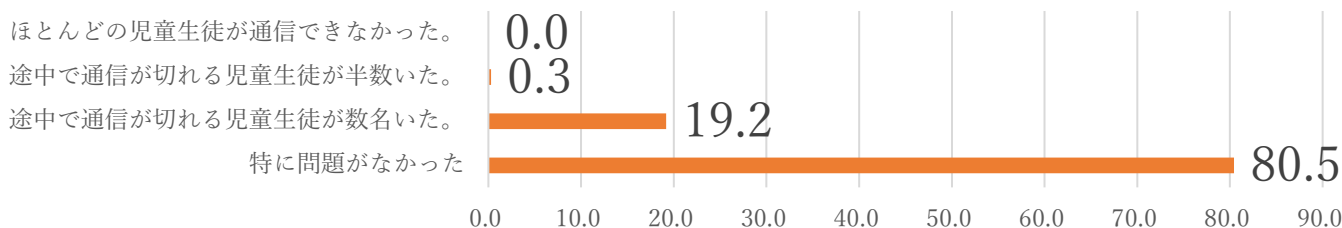


児童クラブの子どもたちは、先生からの配信を児童クラブの教室で受信していました。子どもたちは、とてもスムーズに-googleミートの画面まで進み、マイクのミュート・解除などの操作も上手にできていました。新型コロナウイルス感染症の対策も適切に行われていました。

試行後のアンケート結果から…

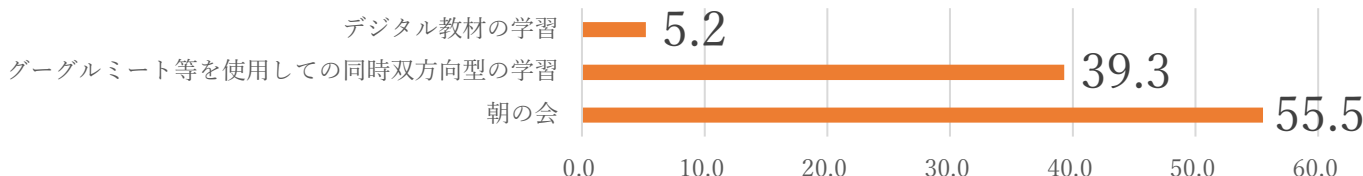
オンライン学習の実施後、先生方に「通信状況」と「実施した内容」についてアンケートをとりました。

通信状況 (%)



「途中で通信が切れる児童生徒が数名いた」の回答が 19.2%ですが、クロームブックを再起動したり、googleミートに入り直したりすることで接続することができたという子どもたちがほとんどでした。この結果から、各学校から一斉にオンライン学習を実施しても、インターネット通信には問題なく、安心してオンライン学習が実施できることを確認することができました。今後は、子どもたちに接続方法の再確認等を行うなど、より円滑な通信ができるように促していきたいと考えます。

実施した内容 (%)



多くの学校が、子どもたちの健康状態を確かめたり、一日の過ごし方を聞いたりする「オンライン朝の会」を実施しています。先生と子どもたちが画面を通してのやり取りに慣れてきたことで学習内容も充実してきています。デジタル教材だけでなく、漢字の書き取りや百マス計算など教室で取り組んでいる学習もオンライン学習で実施できるようになりました。

飯塚市教育委員会としましては、今後も感染症や災害等への対策として ICT の効果的な活用を模索し、子どもたちにとって安心安全なオンライン学習の取組を進めてまいります。